

登録人数の差異による、勝敗の決定方法

A（登録人数）vs B（登録人数）	勝敗
A（7～9人）vs B（7～9人）	現行通り
A（7～9人）vs B（6人）	S3はAの不戦勝（1勝）からスタート
A（7～9人）vs B（4～5人）	S3、D2はAの不戦勝（2勝）からスタート
A（6人）vs B（6人）	2勝2敗の場合は、①②の順に高い方の勝ちとする ①取得セット率 ②取得ゲーム率 ①②ともに同じ場合はS1勝者の勝ちとする
A（6人）vs B（4～5人）	D2はAの不戦勝（1勝）からスタート 2勝2敗の場合は、①②の順に高い方の勝ちとする ①取得セット率 ②取得ゲーム率 ①②ともに同じ場合はS1勝者の勝ちとする
A（4～5人）vs B（4～5人）	2ポイント先取

一方に対戦相手がいない場合の不戦勝は6－0または8－0と記載する

※1 取得セット率とは

（全ての試合の取得セット合計数）÷（全ての試合のセット合計数）

なお、不戦勝の場合、試合のセット数は2、勝者の取得セット数は2、敗者は0となる。

※2 取得ゲーム率とは

（全ての試合の取得ゲーム合計数）÷（全ての試合のゲーム合計数）

なお、不戦勝の場合、試合のゲーム数は6、勝者の取得ゲーム数は6、敗者は0となる。

※3 リタイアについてはルールブックに従う。

令和6年 3月 8日
群馬県高体連テニス専門部